

飼育係員が極寒の世界・北極海に潜水してきました 北極の珍しい生き物を追加展示し、ミニ企画展も開催

北極の冷たさを体感できる「トーク&バックヤードツアー」の参加者も募集！

大阪市港区の海遊館では、海遊館の飼育係員が実際に北極に赴き、極寒の北極海に潜水し採集した 40 種約 300 点の生き物を「北極圏」ゾーンにて、平成 28 年 10 月 14 日（金）から追加展示します。なかでもアークトイックリクラブ（カニの仲間）やバンデッドガンネル（ニシキギンポの仲間）は国内初展示となる珍しい種類で、飼育係員が体験した北極の海の環境をパネルや映像で紹介するミニ企画展と併せて紹介します。

さらに今回は、10 月 9 日（日）、10 日（月・祝）の計 2 回、実際に北極の海に潜水した飼育係員がその体験をお話する「北極体感トーク&バックヤードツアー」を開催します。このイベントでは、極寒の海中に潜るための準備や実際に体験した自然環境など裏話を交えてお話し、今回採集した北極海の生き物を飼育している室温 0℃のバックヤードにご案内しその冷たさを体感していただきます。応募はメールで受付し、当選メールをお送りします。

海遊館では、平成 28 年 8 月 4 日から 8 月 14 日の 7 日間（現地滞在期間）、飼育係員 2 名がバンクーバー水族館（カナダ）の調査隊に同行し、北極（カナダ・ケンブリッジベイ）の海に潜水し、生き物の観察と採集を行いました。ケンブリッジベイは、調査が開始されたばかりのポイントで、どのような生物が暮らしているのか詳しいことがわかっておらず、日本の水族館では初めての体験となりました。

海遊館では、飼育係員が体験した北極海の厳しい自然環境とたくましく生きる生き物について、多くの方にお伝えしたいと考えています。



極寒の海に潜水するには特別な装備を要する



調査・収集した生き物は現地で一時的に飼育する

1. 飼育係員が北極海で採集した生き物の追加展示について

展示開始 平成 28 年 10 月 14 日（金）から常設展示 ※生物の状況により展示を終了する場合あり
展示場所 エントランスビル 3 階 新体感エリア「北極圏」ゾーン
展示生物 フィッシュドクター（ゲンゲの仲間）、ポーラーシュリンプ（エビの仲間）、バンデッドガンネル（ニシキギンポの仲間）、アーキティックリクラブ（カニの仲間）など計 40 種 300 点
採集地 北極海（カナダ・ケンブリッジ）

2. 「北極体感トーク&バックヤードツアー」の開催と参加者募集について

日程：平成 28 年 10 月 9 日（日）、10 日（月・祝）各日とも 13 時 30 分集合、15 時終了予定
場所：海遊館レクチャールーム、バックヤード
内容：実際に北極に赴いた飼育係員が、極寒の海中に潜った時の様子や体験した自然環境について裏話を交えてお話しします。また、海遊館のバックヤードにある北極で採集した生き物を飼育する特別なバックヤードを見学しその冷たさを体感していただきます。

対象：小学生以上の方、各回定員 30 名（小学生は保護者の同伴が必要）

参加費：無料（但し、海遊館に入館する場合は別途入館料が必要）

申込み：メールにて受付。メールアドレス：hokkyoku2@kaiyukan.com

1) タイトル：「●月●日（ご希望日）、北極体感トーク&バックヤードツアー」

- 2) 本文：①参加希望日
②参加者全員の氏名・年齢
③代表者の住所
④代表者の電話番号
⑤代表者のメールアドレス

問合せ：海遊館インフォメーション 06-6576-5501

※収集した個人情報は、応募者への連絡など、本プログラムに関する目的のみに使用します。

※当選の発表は当選者へのメール連絡をもってかえさせていただきます。